

京都府教育振興プラン
学校教育の重点
(京都府・与謝野町)

チャレンジ! 岩滝っ子(岩チャレ)

児童の実態
保護者・地域の願い

【学校教育目標】
たくましく 心豊かな 岩滝の子

～あんぜん あいさつ ありがとう～

【めざす姿】

学校像(学校力向上)

- ・子どもの学ぶ意欲を引き出し学ぶ楽しさが実感できる授業づくり
- ・子どもの自己肯定感を高め、主体的に取り組む力の育成
- ・子どもが安心して生活し、保護者や地域から信頼される学校づくり

子ども像(非認知・認知能力育成)

- ・人の話を正しく聞き、解決しようとして一生懸命考えたり表現したりできる子
- ・互いのよさを認め合い、人のために働く子
- ・苦手なことにも挑戦し、ねばり強く努力する子



教職員像(実践的指導力の育成)

- ・確かな授業力と高い生徒指導力をもった教職員
- ・互いに支え合い学び合う姿勢をもった教職員
- ・学校経営への参画意識と組織マネジメントの力をもった教職員



家庭や地域への情報発信と受信・関係機関や外部人材との連携

就学前教育との連動

- 発達や学びの連続性を踏まえた保幼との連携強化
- スタートカリキュラムの実践と評価・改善

学力の充実

- 主体的・対話的で深い学びを!**
- 個々の学力課題分析を基にした(バクトルを揃えた)学力向上の取組
- 主体的な学びを意識した家庭学習についての指導
- 低学年期の学級経営・学習指導の充実(QU活用)
- 指導のねらいを明確にした学習活動や単元設定の工夫(児童の理解で自己評価)

特別支援教育

- 小学校段階から社会的自立を見据える!**
- 専門家等も含めたアセスメントの実施
- 教職員間での個別的教育支援計画・指導計画等の内容共有
- 個々の障害や特性に応じた指導・支援の充実
- 進路を見据えた就学指導
- 丁寧な保護者連携の継続

道徳教育

- 重点内容項目等を意識した具体的実践の工夫
- 授業づくりと評価の在り方に係る研修の実施
- 道徳的実践力を育てる教育活動

生徒指導・教育相談

- 魅力ある学校(学級)づくりを!**
- 非認知能力(目標に向かう・他との関わり・感情のコントロール)の伸長を目指した行事・取組を仕組む。
- いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期対応
- 関係機関との連携による育み

人権教育

- 社会的自立の基盤となる基礎学力の定着**
- 児童の自尊感情や自己有用感を高める取組の展開
- 同和教育の成果・手法に係る研修
- プラットフォームとしての学校の機能強化(関係機関との連携)

橋立中学校区のめざす子ども像の共有と連携

学校評価

- ・児童アンケート(学級満足度調査年間2回、いじめ調査年間2回、振り返り毎学期)
- ・保護者アンケート(年間1回) ・民生委員との連絡会議(年間1回) ・学校評議員会(年間2回)
- ・安心・安全ネットワーク会議(年間3回)
- ・授業参観、懇談会 ・教職員による自己評価(年間2回)